

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○		芸術祭や様々な体験活動（陶芸、蜜蝋作り、自然農業など）を開催した際に保護者や家族にも参加してもらい、保護者同士や家族同士が親睦を深める機会を設けている。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		理事長と児童発達管理責任者を窓口にも気軽に相談できる体制をとっており、苦情があった場合は迅速な対応を心がけている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		連絡帳を通して日々情報交換をしたり、送迎時や催し時に面談機会をもつなど、保護者とのコミュニケーションに努めている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページに活動や自己評価の結果や保護者の声を公開したり、年間報告書を作成して活動内容を広く公開している。
	14	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報の取り扱いに関しては施設に入る段階で説明し理解を得ている。加えて、研究目的での肖像権の扱いについてはアンケートをとり、保護者の意向をふまえ、十分に配慮して対応している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○		専門家の指導を受け、緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルや感染症対応マニュアルを作成しているが、保護者への周知はやや不十分といえる。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		災害マップ等の情報をふまえ、スタッフで非常災害時の緊急避難場所を決め、年に一度、児童とともに避難訓練を行っている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	○		本施設には身体や精神に様々な困難をもつ児童やまったく学校に通うことのできない児童が来ているが、どの児童も保護者からも、モモは楽しい、いつも行くのを楽しんでいるといった声をよく聞く。
	18	事業所の支援に満足しているか	○		開所から2年になるが、子どもたちへの教育効果が表れ、働きがいを感ずる。事業所の方針や教育体制には満足している。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。